

# 陸連時報 三

2020  
令和2年 10 月号

題字は平沼亮三(初代陸連会長)の書

## 目 次

理事会報告	182
第222回ワールドアスレティックス(WA)カOUNシル会議報告(会長 横川浩)	185
施設用器具委員会報告(2020-1)(施設用器具委員会)	186
ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020大会報告(運営委員 木路修平)	188
陸上競技研究紀要投稿募集について	189
大会観戦ガイド	190
陸協NEWS	192
事務局からのお知らせ	194

## 公告

「陸連時報」は公益財団法人日本陸上競技連盟定款第4条第6号の「機関誌」の性格を有するものですが、毎月「陸上競技マガジン」と一体として発行しています。陸上競技に関する啓発記事のほか、必要に応じて、評議員会、理事会の決定事項、各専門委員会、事務局からの報告、通達も掲載いたします。本時報に掲載した通達は、公式に通達したものと取扱わさせていただきますので、登録競技者は本時報の掲載内容にご注意下さい。また、陸上競技指導者の方は、所属競技者にお知らせ下さるようお願い致します。

公益財団法人日本陸上競技連盟

# 理事会報告

## 第62回理事会

日時：2020年8月21日（金）

14時00分～16時49分

場所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

日本陸上競技連盟会議室

開催方法：WEB会議システムを用いて開催

### 【議事内容】

理事総数30名中出席者28名にて、理事会の成立を風間事務局長が報告。横川会長が挨拶し、引き続き、議事進行に入る。

### 〈協議事項〉

#### 1. 特別寄付金の受領

尾縣専務理事より資料に基づき説明があり、特別寄付金の受領が原案通り承認された。

#### 2. 第10期収支補正予算

小手川財務委員長より資料に基づき説明があり、第10期収支補正予算が原案通り承認された。

### 【第10期収支補正予算】

経常収益9億7,500万円、経常費用13億100万円、当期経常増減額は△3億2,600万円となる。

#### （1）経常収益

①基本財産運用収益は656万円。基本財産12億円に対する利息収入。当初予算からの変更はなし。

②登録料受入収益は2,400万円。登録会員からのデータバンク料収入は、一般と大学生が各100円、高校生と中学生が各50円。当初予算から△270万円の変更。

③加盟金受入収益は470万円。第10期は、加盟団体からの10万円の加盟金は免除のため、当初予算から△470万円の変更。

④受取寄付金は特別寄付金の受領が予定されるため、1,000万円の変更。

⑤受取委託金・助成金は、1億2,000万円。日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会、日本スポーツ振興センターからの委託金・補助金・助成金収入。当初予算から△1億8,000万円の変更。

⑥事業収益は7億8,000万円。オフィシャルスポンサー料と競技会での協賛金、参加料、入場料収益、放送権利等が主な収入。当初予算から△9億8,000万円の変更。

⑦その他事業収益は2,700円。器具検定料、競技場公認料、後援名義使用料等の収入。当初予算から△93万円の変更。

#### （2）経常費用

①事業費は11億9,600万円。競技会予算、委員会予算、マーケティング予算、広報予算、加盟団体等への地域活性化

化助成金、イベント等に関する費用。当初予算から△11億9,600万円の変更。

②管理費の事務局運営費等は1億650万円。当初予算から△3,800万円の変更。

#### 3. 日本陸上競技連盟登録料の設定

尾縣専務理事より資料に基づき説明があり、2021年度より、本連盟として初めて登録料を設定することが承認された。登録料の金額は継続審議となる。

4. 第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目における東京2020オリンピック競技大会男女5000m・10000m・3000mSC日本代表選手内定

麻場強化委員長より資料に基づき説明があり、原案通り承認された。

承認された事項は下記の通り。

### 【対象種目】

男子 5000m、10000m、3000mSC

女子 5000m、10000m、3000mSC

### 【2020年度日本選手権における内定条件】

2020年度日本選手権優勝者で、2020年度日本選手権終了時点で東京オリンピック参加標準記録を満たした競技者。

### 【オリンピック参加標準記録と参加標準記録有効期限】

種目	参加標準記録	参加標準記録有効期限
5000m	男子：13:13.50 女子：15:10.00	・2019年5月1日から 2020年4月5日まで ・2020年12月1日から 2021年6月29日まで
10000m	男子：27:28.00 女子：31:25.00	・2019年1月1日から 2020年4月5日まで ・2020年12月1日から 2021年6月29日まで
3000mSC	男子：8:22.00 女子：9:30.00	・2019年5月1日から 2020年4月5日まで ・2020年12月1日から 2021年6月29日まで

### 【その他】

・2020年度日本選手権終了までに内定条件を満たした時点において即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

・2020年度日本選手権終了時点までに東京オリンピック参加標準記録を満たせなかった日本選手権優勝者が、2020年度日本選手権以降の競技会において、東京オリンピック参加標準記録を新たに満たしても、内定しない。

（あわせて本連盟WEBサイト [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21\\_173026.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21_173026.pdf) 参照）

## 5. 東京2020オリンピック競技大会

### 競歩日本代表選手選考要項の改正

麻場強化委員長より資料に基づき説明があり、東京2020オリンピック競技大会競歩日本代表選手選考要項の改正が承認された。

(資料1及び本連盟WEBサイト[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21\\_173016.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21_173016.pdf) 参照)

## 6. 杭州2021アジア陸上競技選手権大会

### 日本代表選手選考方針

麻場強化委員長より資料に基づき説明があり、杭州2021アジア陸上競技選手権大会日本代表選手選考方針が承認された。

(資料2及び本連盟WEBサイト[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21\\_173100.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/21_173100.pdf) 参照)

## 7. 2021年度主要競技会日程

尾縣専務理事より資料に基づき説明があり、2021年度、第105回日本陸上競技選手権大会について、期日を2021年6月下旬として、大阪府大阪市・ヤンマースタジ

ム長居で開催することが承認された。

### 〈報告事項〉

#### 1. 第104回日本陸上競技選手権大会 参加資格

麻場強化委員長より資料に基づき、第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目の参加資格が報告された。

#### 2. セイコーゴールデングランプリ陸上2020東京

##### 開催概要

尾縣専務理事より資料に基づき、国立競技場を会場とするセイコーゴールデングランプリ陸上2020東京(2020年8月23日(日))及びセイコーゴールデングランプリ陸上2020東京～ライジングスター陸上～(2020年8月22日(土))の開催概要が報告された。

#### 3. WA規則第143条(TR5:シューズ)の

##### ルール再改訂

鈴木競技運営委員長より資料に基づき、ワールドアスレティックス(WA)規則第143条テクニカルルール第5条(シューズ)の再改訂が報告された。

### 【資料1】

#### 東京2020オリンピック競技大会 男子50km競歩 女子20km競歩 日本代表選手選考要項

##### 1. 本要項の対象範囲

本要項は、新型コロナウイルスの影響による東京2020オリンピック競技大会(以下「本大会」という。)の延期等を受けて、男子50km競歩及び女子20km競歩について既に代表選手に内定した者以外の代表選手の選考要項を改めて定めるものである。

##### 2. 編成方針

2021年度最重要国際競技会と位置づけ、暑熱環境下においても実力を存分に発揮できる能力を有し、本大会でのメダル獲得及び8位入賞を目指す競技者で選手団を編成する。

##### 3. 開催地

東京・札幌

##### 4. 開催期間

2021年7月30日(金)～8月8日(日)

##### 5. 開催種目

###### (1) 男子

50km競歩

###### (2) 女子

20km競歩

##### 6. 主なスケジュール

2021年

4月 男子50km・女子20km競歩代表発表

6月 男子50km・女子20km競歩代表発表

※ワールドランキングによる資格取得者対象

##### 7. 選考競技会

###### (1) 男子50km競歩

- ・ドーハ2019世界陸上競技選手権大会
- ・第58回全日本50km競歩高島大会(2019/高島)
- ・第105回日本陸上競技選手権大会・50km競歩(2021/輪島)

###### (2) 女子20km競歩

- ・ドーハ2019世界陸上競技選手権大会
- ・第103回日本陸上競技選手権大会・20km競歩(2020/神戸)

・第44回全日本競歩能美大会(2020/能美)

・第104回日本陸上競技選手権大会・20km競歩(2021/神戸)

##### 8. 選考基準

編成方針に基づき、ワールドアスレティックス(以下「WA」という。)が定める本大会の参加資格を満たした競技者の中から日本代表選手を選考する。

種目ごとの内定条件と選考条件を、下記のとおり定める。なお、(1)が(2)に優先し、(2)の中では1が2)に優先する。  
※すでに内定している競技者は選考における順位には含まないものとする。

###### (1) 内定条件

###### 1) 男子50km競歩

第105回日本陸上競技選手権大会・50km競歩(2021/輪島)において日本人最上位者で、派遣設定記録を満たした競技者。

###### 2) 女子20km競歩

第104回日本陸上競技選手権大会・20km競歩(2021/神戸)において日本人最上位者で、派遣設定記録を満たした競技者。

###### (2) 選考条件

1) 全選考競技会終了までに参加標準記録を満たした競技者で、各国内選考競技会において日本人3位以内の競技者の中から、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

2) ワールドランキングにより出場資格を満たした競技者で、各国内選考競技会において日本人3位以内の競技者の中から、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

## 9. 参加標準記録および派遣設定記録

種目	参加標準記録	派遣設定記録
男子50km	3時間50分00秒	3時間45分00秒
女子20km	1時間31分00秒	1時間30分00秒

※派遣設定記録：本連盟が定める、世界ランキング12位相当の記録

※派遣設定記録の有効期間は、2019年1月1日～全選考競技会終了まで

※WAが定める参加標準記録の有効期間は男女20km競歩が2019年1月1日～2020年4月5日、2020年9月1日～2021年6月29日まで。

男子50km競歩が2019年1月1日～2020年4月5日、2020年9月1日～2021年5月31日まで。

## 10. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記編成方針及び選考基準に従い下記の方法で選考する。

### (1) 選考基準（1）による選考

全選考競技会終了までに内定条件を満たした時点において即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

### (2) 選考基準（2）1）による選考

選考基準（1）による選考でWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、全選考競技会後に、編成方針及び選考基準（2）1）に従い、出場可能人数の範囲内で、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が選任する委員により構成される選考委員会で決定し、理事会において報告する。

### (3) 選考基準（2）2）による選考

選考基準（1）及び選考基準（2）1）による選考でWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、2021年6月29日以降に、編成方針及び選考基準（2）2）に従い、出場可能人数の範囲内で、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

## 11. 補足

- (1) 代表選手の正式決定は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。
- (2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (5) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、各種目最大2名の補欠を選考することができる。ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。
- (6) 選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (7) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

## 【資料2】

### 杭州2021 アジア陸上競技選手権大会日本代表選手選考方針

#### 1. 選考に対する基本方針

現時点で、アジア陸上競技連盟（以下「AAA」という。）からのエントリースタンダードが発表されていないため、現段階で選考要項を定めることができないが、2020年度に開催される第104回日本陸上競技選手権大会の順位が選考の優先順位に含まれることから、事前に日本選手権の本大会代表選考に対する位置づけを明確にするために、現段階での選考方針を下記の通り定める。正式な日本代表選考要項は、AAAから正式なエントリースタンダードが発表された後に、2020年11月に開催予定の本連盟理事会において承認いただきたい。

なお、本大会は東京2020オリンピック競技大会の成功に向けても、重要な位置づけとなる大会である。東京オリンピックにより多くの代表選手を派遣するためには、ワールドランキングを高めることが必要とされる。本大会で高いポイントを獲得することでワールドランキングの順位を高め、各種目で定められるターゲットナンバー内に多くの日本選手が入るよう、戦略的に選手団を派遣したい。

#### 2. 期日

2021年5月20日（木）～5月23日（日）

#### 3. 場所

杭州（中国）

#### 4. 種目

AAAからのエントリースタンダード発表後に確定。

#### 5. 個人種目選考の優先順位

- (1) 2020年日本選手権優勝者で、代表選手選考時点において東京オリンピック参加標準記録<sup>\*1</sup>を満たした競技者。

- (2) 2020年日本選手権優勝者で、代表選手選考時点においてワールドランキング<sup>\*2</sup>（以下「WR」という。）がターゲットナンバーの1.2倍までの順位内の競技者
- (3) 代表選手選考時点において東京オリンピック参加標準記録<sup>\*1</sup>を満たした競技者（複数の場合、選考時点でのWR順）
- (4) 代表選手選考時点においてWR<sup>\*2</sup>がターゲットナンバーの1.2倍までの順位内の競技者（複数の場合、選考時点でのWR順）
- (5) 2020年日本選手権優勝者
- (6) 2020年7月1日～代表選手選考時点までの記録ランキング上位者
- (7) 強化委員会の推薦する競技者

※1：東京オリンピック参加標準記録は、ワールドアスレティックス（以下「WA」という。）が定めた資格記録対象外期間（2020年4月6日～11月30日）の記録も、本選考の資格記録としては対象とする。

※2：WAが公表するワールドランキング。代表選手選考時点のものを参考とする。

<https://www.worldathletics.org/world-rankings/>

※代表選手選考は、2021年4月上旬～中旬予定。（次回選考要項策定時に決定する。）

※リレーメンバーは、リレーの特性を考慮し選考する。

# 第222回ワールドアスレティックス(WA)カOUNシル会議報告

会長 横川 浩

第222回ワールドアスレティックス(世界陸連)カOUNシル会議が2020年7月29日~30日に開催され、カOUNシルメンバーとして出席した。同会議は世界陸連の長い歴史上初めて、全カOUNシルメンバーがオンライン形式での参加となった。概要は以下の通りである。

## 1. 新型コロナウイルス感染拡大の影響

新型コロナウイルス感染拡大の状況は国によって異なるが、世界全体が深刻な状況に直面しており、陸上界にとっても大きな影響が出ている。リスクを見極め、この危機から教訓を学び、スポーツ界のリーダーとして、新たなスポーツの姿、陸上競技のあり方を追求することが重要である。選手、関係者の安全と安心を最優先に考えた結果、多くの大会が延期や中止になっているが、あらゆるステークホルダーと協力し、その影響を最小限に留める対策を講じていく。来年の東京オリンピックが開催されることが強く望まれる。陸上界やスポーツ界が立ち止まってしまう事態は避けなければならない、あらゆるシナリオを検討して行くことが必要である。

## 2. ロシア問題

ルネ・アンデルセン調査団長から報告が行われ、2015年11月から資格停止処分を受けているロシア陸連に対し、罰金等631万ドルを期限延長後の8月15日までに納付しなければ、除名処分を総会に諮る事を決定した。本来の納付期限は2020年7月1日であったが、新型コロナウイルスの影響等による財政難を理由に遅滞していたが、カOUNシル会議開催直前に、ロシアのスポーツ大臣から8月15日までの納付を約束する文書が受領された。除名処分回避には、罰金等の納付に加え、8月31日までにドーピング対策や組織運営の改革案を提出すること等が条件になっている。ロシア陸連は新たなコミッションを、ロシア陸連会長、ロシアスポーツ庁幹部、ロシアオリンピック委員会委員、ロシアアンチドーピング機構関係者、ロシア陸連選手委員会委員を中心に構成し、WAが指名する2名の専門家と共に、ドーピング文化に対するゼロトレランス方針を推進、実行する必要がある。来年開催される東京オリンピックへのANA選手(中立の立場)の参加については、今後の状況を精査した上で、本年12月以降に決定する。

## 3. WA規則の改定

### • テクニカルルール第30.1.1条の適用時期の変更

2020年11月から、長さの跳躍の無効試技の定義が、“踏切線の先の地面に触れた時(粘土板を含む)”から、“踏切線の垂直面から先に出た時”に変更になる予定だったが、オリンピックの延期に伴い、本ルールの適用は2021年11月からに変更される。

### • WA規則第143条(テクニカルルール第5条)

シューズに関するルールが7月28日付で発表され、同日より有効となった。シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)の厚さが種目ごとに定義されている。

\*本規則再改定の詳細及び日本国内での適用については、以下をご確認下さい。

テクニカルルール第5条の再改定について:

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13959/>

日本国内での適用について:

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13996/>

## 4. コンペティション

• U20世界選手権大会(ナイロビ)の新たな日程は2021年8月17日~22日。延期による年齢区分については、U20と

いう大会の参加年齢要件は変更せず(U21には変更しない)、2021年12月末時点の18歳と19歳に参加資格がある。

- チーム競歩選手権(ベラルーシ・ミンスク)の日程は、2022年4月23日~24日。
- 世界ハーフマラソン選手権(中国・揚州)の日程は当初の2022年3月20日予定から2022年3月27日に変更。
- 世界クロスカントリー選手権(オーストラリア・パサーズ)の開催は2021年3月21日に予定されていたが、オーストラリアでは渡航、移動制限が厳しく、主催者は実施が難しいと判断し、延期が承認された。新たな日程は今後、関係者と調整を進める。
- 世界リレー2021シレシア大会のタイムテーブルと参加資格要項を承認。参加資格については、コロナ禍で多くの大会が開催されていないことを考慮し、従来の参加標準記録有効期間よりも開始日を早め、2019年1月から2021年4月11日(2020年4月6日~11月30日は除く)とする。
- 世界室内選手権南京大会の参加要項が承認され、参加標準記録有効期間は2019年1月~2021年3月7日(2020年4月6日~11月30日は除く)とする。

## 5. コンペティションフォーマットの変更

- 世界ハーフマラソン選手権を世界ロード選手権に変更する。従来のハーフマラソンに加え、5kmロードを実施し、総合的なロードイベントとして大会の価値を高める。今後、5マイル、駅伝、競歩等の実施も視野に検討を進める。
- World Indoor Tourにシルバー、ブロンズ大会を導入する。すでに採用されているアウトドアのWorld Continental Tour(ゴールド、シルバー、ブロンズ大会)と同様のコンセプトとなり、今後規定を確定した上で、エリアパーミットと連携して、シルバー、ブロンズ大会を決定していく。
- IOCに対し、夏のオリンピック大会でのクロスカントリー種目の実施を提案し、2024年パリ大会からの採用を目指す。クロスカントリー混合リレー形式(2×4×2.5km案)で、15チーム(1チーム男女各2選手、計60名)で競う。また、競歩については、ジェンダーイクオリティの観点から男女各2種目のパリオリンピック以降での実施について、IOCと協議を進める。IOCは、2024年オリンピック種目を2020年12月に決定する予定。
- 世界クロスカントリー選手権の開催年は奇数年から偶数年に、世界ロード選手権は偶数年から奇数年に変更する。

## 6. その他

- World Strategic Plan(4年計画)が承認され、このプランに基づきWorld Plan(10年計画)を作成、来年11月開催予定のコンGRESSに諮る。
- オンラインプラットフォームを有効活用し、その柱の一つとして、Member Federations Information Sessionは約2週間に1回の頻度で継続する。各分野でのeラーニングプログラムも積極的に導入する。
- 新たなKids Athleticsプログラムが検討されており、年内に発表予定。
- アスリートコミッションメンバーの選挙は世界選手権開催時に実施されているが、オレゴン大会の2022年への延期に伴い、2021年に予定されていた選挙も1年延期とした。これに伴い、一部の委員の任期が延長される。
- WAに立ち上げられた4つのコミッション(アスリート、コンペティション、ディベロップメント、ガバナンス)の付託条項と4年計画が承認された。

# 施設用器具委員会報告(2020-1)

施設用器具委員会

## ◆2020年度に公認した競技場及び長距離競走路

		9832	三条燕総合(グ)	三条市上須項
	(2010.03.26～2020.08.26)		第4種L 400m 全天候 継続	2020.06.01～2025.05.31
9814	苫小牧市緑ヶ丘公園(陸)	苫小牧市清水町3の3の26		
	第3種 400m 全天候 継続	2020.04.30～2025.04.29		
9815	川崎市等々力(陸)	川崎市中原区等々力1の1		
	コード番号141050 第1種 400m 全天候 新設	2020.04.01～2025.03.31		
9816	川崎市等々力第二(陸)	川崎市中原区等々力1の1		
	コード番号143190 第3種(投芝) 400m 全天候 新設	2020.04.01～2025.03.31		
9817	防府市スポーツセンター(陸)	防府市大字浜方94の2		
	コード番号354110 第4種(降格) 400m 全天候 継続	2020.03.31～2025.03.30		
9818	あおもり桜(マ)	野木和公園～青い海公園		
	コード番号027060 ▽42km195・21km0975 自転車計測			
	片道 一部往復 新設	2020.04.01～2025.03.31		
9819	みえ松阪(マ)	クラギ文化ホール前～松阪市総合運動公園		
	コード番号237090 ◆42km195 自転車計測 片道 新設	2020.05.01～2025.04.30		
9820	KHB 松島(ハ)	松島町グランド前～同グランド前		
	コード番号047170 ▽21km0975・10km 自転車計測 往復	2020.06.20～2025.06.19		
	新設			
9821	鹿屋体育大学(陸)	鹿屋市白水町1		
	第3種 400m 全天候 継続	2020.06.01～2025.05.31		
9822	金ヶ崎(ハ)	森山総合公園(陸)		
	▽21km0975 自転車計測 往復 継続	2020.05.03～2025.05.02		
9823	栃木県総合(運)(陸)	宇都宮市西川田4の1の1		
	コード番号091020 第1種 400m 全天候 新設	2020.04.15～2025.04.14		
9824	千葉県総合スポーツセンター(陸)	千葉市稲毛区天台町323		
	第1種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.06.08～2025.06.07		
9825	東広島(運)(陸)	東広島市西条町田口67の1		
	第2種 400m 全天候 継続	2020.06.01～2025.05.31		
9826	SAGA サンライズパーク(陸)	佐賀市日の出2の1の10		
	コード番号413060 第3種(降格)(条件付) 400m 全天候	2020.08.01～2025.07.31		
	継続			
9827	札幌市厚別公園(陸)	札幌市厚別区上野幌3条1の2の1		
	第1種(条件付) 400m 全天候 継続	2019.11.25～2024.11.24		
9828	弘前市(運)(陸)	弘前市大字豊田2の3の1		
	第2種 400m 全天候 継続	2020.04.21～2025.04.20		
9829	亶理町(ハ)	亶理郡亶理町荒浜字築港通り8の2		
	コード番号047180 ▽21km0975・10km 自転車計測 往復	2020.09.30～2025.09.29		
	新設			
9830	横手市十文字(陸)	横手市十文字町十五野新田字坊主沢20の1		
	第3種 400m 全天候 継続	2020.05.02～2025.05.01		
9831	青梅(30km)	青梅市東青梅4丁目～青梅市総合体育館前		
	◆30km・10km 自転車計測 往復 継続	2020.08.12～2025.08.11		
		9832	三条燕総合(グ)	三条市上須項
			第4種L 400m 全天候 継続	2020.06.01～2025.05.31
		9833	長野県松本平広域公園補助(競)	松本市大字今井3443
			第3種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.04.01～2025.03.31
		9834	魚津市桃山(運)桃山(陸)	魚津市出字桃山36
			第2種 400m 全天候 継続	2020.05.07～2025.05.06
		9835	岡崎市龍北(総)(陸)	岡崎市真伝町亀山12の1
			コード番号223160 第3種 400m 全天候 新設	2020.07.05～2025.07.04
		9836	神戸総合(運)ユニバー記念(陸)	神戸市須磨区緑台
			コード番号281080 第1種(昇格) 400m 全天候 新設	2019.06.15～2024.06.14
		9837	神戸総合(運)補助(競)	神戸市須磨区緑台
			コード番号283170 第3種(条件付) 400m 全天候 新設	2020.09.01～2025.08.31
		9838	兵庫県立三木総合防災公園(陸)	三木市志染町三津田1708
			第1種 400m 全天候 継続	2020.09.01～2025.08.31
		9839	松戸市(運)(陸)	松戸市上本郷4434
			第3種(投芝) 400m 全天候 継続	2019.10.01～2024.09.30
		9840	加美町陶芸の里スポーツ公園(陸)	加美郡加美町宮崎新土手浦1
			第3種 400m 全天候 継続	2020.05.05～2025.05.04
		9841	北見市東綾公園(陸)	北見市東綾町27
			第3種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.06.10～2025.06.09
		9842	酒田市光ヶ丘(陸)	酒田市光ヶ丘3の5の6
			第3種 400m 全天候 継続	2020.07.31～2025.07.30
		9843	丹沢湖(ハ)	三保郵便局前～旧山北町三保中学校(グ)
			▽21km0975 自転車計測 周回 継続	2020.08.01～2025.07.31
		9844	北秋田市鷹巣(陸)	北秋田市防沢上野2
			第3種 400m 全天候 継続	2020.05.25～2025.05.24
		9845	本荘由利総合(運)水林(陸)	由利本荘市水林地内
			第3種 400m 全天候 継続	2020.05.05～2025.05.04
		9846	田沢湖(マ)	春山三又路～しらはまイベント広場
			▽42km195・21km0975・20km 自転車計測 循環 継続	2020.04.01～2025.03.31
		9847	柏崎(マ)	柏崎市(陸)
			◆42km195・21km0975・10km 自転車計測 往復 継続	2020.07.01～2025.06.30
		9848	富山(マ)	高岡市役所前～富富運河環水公園
			◆42km195 自転車計測 片道 継続	2020.07.24～2025.07.23
		9849	西宮市立(陸)	西宮市河原町2
			第4種(条件付) 400m 土質 継続	2020.08.25～2025.08.24
		9850	行橋(ハ)	行橋総合公園
			▽21km0975 自転車計測 往復(一部循環) 継続	2020.10.01～2025.09.30
		9851	唐津市(陸)	唐津市和多田大戸土井1の1
			第3種 400m 全天候 継続	2020.03.20～2025.03.19
		9852	下諏訪町(総)(陸)	諏訪郡下諏訪町西鷹野町字五三枚4562
			第4種L 250m 土質 継続	2020.10.10～2025.10.09
		9853	扇状地(ハ)	入善町中央公園(陸)
			▽21km0975・10km 自転車計測 往復 継続	2020.09.01～2025.08.31

9854	江津市中央公園多目的広場 第4種L 400m 土質 継続	江津市嘉久志町イ 450 2020.04.01～2025.03.31
9855	新宮市民運動(競) 第4種L 200m 土質 継続	新宮市佐野 1501 2020.10.01～2025.09.30
9856	弓削商船高等専門学校(陸) 第4種L 400m 土質(一部全天候) 継続	越智郡上島町弓削下弓削 1000 2020.07.01～2025.06.30
9857	鹿児島(マ) ▽42km195 自転車計測 往復 継続	トルフィンボート～鹿児島市役所 2020.08.31～2025.08.30

## ◆検定期が承認されている競技場及び長距離競走路

(2020.08.26 現在)

[北海道]	8918 北見(ハ) 21km0975	2019.10.05～2020.10.04
[北海道]	9106 深川市(陸) 第3種400m	2020.10.07～2020.12.31
[青森]	8950 中泊町(運)(陸) 第4種400m	2019.11.17～2020.11.16
[青森]	9025 六ヶ所村大石総合(運)(陸) 第4種400m	2020.05.01～2021.04.30
[青森]	9107 むつ(運)(陸) 第2種400m	2020.10.01～2020.11.30
[茨城]	9110 つくば(マ) 42km195	2020.10.01～2020.11.30
[埼玉]	9024 さいたま国際(マ) 42km195	2020.04.15～2021.04.14
[埼玉]	9095 自衛隊体育学校(陸) 第4種400m	2020.09.01～2021.08.31
[東京]	8993 府中市郷土の森(ハ) 21km0975	2020.04.01～2020.09.30
[新潟]	9069 新発田市五十公野公園(陸) 第2種400m	2020.10.01～2021.03.31
[石川]	9115 金沢市営(陸) 第2種400m	2020.09.03～2021.03.31
[岐阜]	9052 ぎふ清流(ハ) 21km0975	2020.06.01～2021.05.31
[岐阜]	9071 各務原市総合(運)(陸) 第4種400m	2020.08.01～2021.07.31
[京都]	9030 たけびしスタジアム京都 第1種400m	2020.07.01～2021.03.31
[兵庫]	9065 兵庫県立三木総合防災公園第二(陸) 第3種400m	2020.09.01～2021.01.31
[和歌山]	9082 紀州口熊野(マ) 42km195	2020.10.01～2021.09.30
[広島]	9210 広島県総合(グ)メインスタジアム 第2種400m	2020.10.26～2021.10.25
[宮崎]	9086 小林総合(運)市営(陸) 第3種400m	2020.10.01～2021.03.31
[沖縄]	9022 糸満市西崎(陸) 第3種400m	2020.04.15～2021.04.13

## ◆公認が廃止となった競技場及び長距離競走路

(2020.03.26～2020.08.26)

[青森]	9108 青森市浪岡総合公園(陸) 第4種 400m	2020.05.04
[青森]	9047 東北町北総合(運)(陸) 第3種 400m	2020.05.24
[青森]	9055 ふるさと(運)(陸) 第4種 400m	2020.04.30
[山形]	8958 光洋精機アスリートフィールド長井 第3種 400m	2019.11.30
[栃木]	9078 大田原市(マ) 42km195	2020.03.31
[千葉]	9263 印西(ハ) 21km0975	2020.03.31
[東京]	9716 新宿シティ(ハ) 21km0975	2020.08.31

[東京]	9112 日本女子体育大学(陸) 第4種 400m	2020.08.31
[福井]	9012 鯖江つつじ(ハ) 21km0975	2020.03.30
[福井]	9043 小浜市(総)(陸) 第3種 400m	2020.05.06
[大阪]	9015 日本万国博覧会記念公園運動場 第4種 400m	2020.03.27
[兵庫]	8888 神戸総合(運)補助(競) 第4種 400m	2019.06.14
[兵庫]	9017 都麻の郷交流(グ)(陸) 第4種 400m	2020.02.29
[岡山]	9084 美作市・F1(岡山国際サーキット)(ハ) 21km0975	2020.08.31
[山口]	9097 徳山大学総合(グ)(陸) 第4種 400m	2020.05.12
[愛媛]	9098 西予市宇和(運)(陸) 第4種 400m	2020.09.20

## ◆種別変更のあった競技場

(2020.03.26～2020.08.26)

[神奈川]	9815 川崎市等々力(運)(陸) 第3種 ⇒ 第1種 昇格
[新潟]	9832 三条燕総合(グ) 第4種 ⇒ 第4種L 移行
[長野]	9852 下諏訪町(総)(陸) 第4種 ⇒ 第4種L 移行
[兵庫]	9836 神戸総合(運)ユニバー記念(陸) 第2種 ⇒ 第1種 昇格
[和歌山]	9855 新宮市民運動(競) 第4種 ⇒ 第4種L 移行
[鳥根]	9854 江津市中央公園多目的広場 第4種 ⇒ 第4種L 移行
[山口]	9817 防府市スポーツセンター(陸) 第2種 ⇒ 第4種 降格
[愛媛]	9856 弓削商船高等専門学校(陸) 第4種 ⇒ 第4種L 移行
[佐賀]	9826 SAGAサンライズパーク(陸) 第2種 ⇒ 第3種 降格

## ◆名称変更のあった競技場

(2020.03.26～2020.08.26)

[山形]	9721 光洋精機アスリートフィールド長井付設ながい黒獅子(ハ) ⇒黒獅子(ハ)
[千葉]	9460 岩名(運)(陸) ⇒岩名(運)小出義雄記念(陸)
[富山]	9059 富山第1(マ) ⇒富山(マ)
[愛知]	9334 知多(運)(陸) ⇒物産フードサイエンス1969知多スタジアム
[滋賀]	9101 東近江市布引(運)(陸) ⇒東近江市総合(運)布引(陸)
[佐賀]	9074 佐賀県(総)(陸) ⇒SAGAサンライズパーク(陸)
[佐賀]	9529 佐賀県(総)補助(競) ⇒SAGAサンライズパーク第2(競)

## ◆新設の競技場及び長距離競走路

(2020.03.26～2020.08.26)

[青森]	9818 あおもり桜(マ) 42km192	2020.04.01～
[宮城]	9820 KHB松島(マ) 21km0975	2020.06.20～
[宮城]	9829 亘理町(ハ) 21km0975	2020.09.30～
[栃木]	9823 栃木県総合(運)(陸) ◎第1種400m	2020.04.15～
[神奈川]	9815 川崎市等々力(陸) ◎第1種400m	2020.04.01～
[神奈川]	9816 川崎市等々力第二(陸) ◎第3種400m	2020.04.01～
[愛知]	9835 岡崎市龍北(総)(陸) ◎第3種400m	2020.07.05～
[愛知]	9819 みえ松阪(マ) 42km192	2020.05.01～
[兵庫]	9836 神戸総合(運)ユニバー記念 ◎第1種400m	2019.06.15～
[兵庫]	9837 神戸総合(運)補助(競) ◎第3種400m	2020.09.01～

# ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020大会報告

運営委員 木路 修平

## 【はじめに】

2003年の第1回から、本シリーズは「開催都市の観光促進、地域振興に繋がり、住民に喜ばれるイベントとして中長距離シリーズを開催し、国際競技会で活躍できる中長距離選手の育成・強化を図る」ことをコンセプトに開催してきた。しかし、18回目となる本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大という非常に厳しい状況の中「選手の目標となる大会の開催」が目標となった。自粛要請期間終了後初の陸上競技大会開催に向けて「する人」、「ささえる人」、「みる人」全ての協力による今後のロールモデルとなる運営を目指し、関係者一丸となって知恵を出し合い、必要なことを一つ一つ準備していった結果、北海道陸協、地域陸協、開催地自治体および住民の皆様のご理解により、以下の4大会を開催することができた。

大会	期日	会場
士別大会	7月4日(土)	士別市陸上競技場
深川大会	7月8日(水)	深川市陸上競技場
網走大会	7月15日(水)	網走市宮陸上競技場
千歳大会	7月18日(土)	千歳市青葉陸上競技場

## 【新型コロナウイルス感染拡大防止対策】

開催には、感染リスクを最小限に抑え、大会関係者からクラスターを発生させないことが大前提であったため、日本陸連、北海道陸協、開催地自治体の代表者による「新型コロナウイルス感染対策本部」を設置し、情報の集約と判断・決定システムを確立した。この対策本部を中心に、開催、観戦および選手出場の是非等の判断や、本シリーズの感染拡大防止策の周知徹底を目的とした大会毎のテクニカルミーティングを実施した。

感染拡大防止対策としては「参加者数の制限」、「運営人数の最小化」、「選手・チーム関係者、運営、メディアのゾーン分け」などによる3密の防止、「選手、チーム関係者、運営、メディア全ての関係者への大会前1週間の体調チェック表提出の義務付け」、「大会終了後2週間の体調確認、感染報告の義務付け」などによる体調チェックの徹底を二本柱として重点的に行った。

また、国の新型コロナウイルス感染症基本対処方針に基づき、開催自治体との協議の上、前半の士別、深川大会は無観客試合、後半の網走大会は200人、千歳大会は300人の北海道在住者限定の有観客試合とした。その対応策として、ソーシャルディスタンスを確保した観戦者ゾーン、観戦エリアの厳守と再入場の管理を実施した。

本シリーズにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の詳細は、ホクレン・ディスタンスチャレンジ実施報告書を日本陸連WEBページ(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1531/>)に掲載しているので参照いただきたい。

## 【参加者数に関して】

感染拡大防止対策により、ターゲットナンバー制を導入し、各大会300人に参加者を制限したが、エントリー確定時における申込み総数は1,411人とコロナ禍においても4大会では過去最高であった。

## 【達成記録に関して】

記録面では、田中希美選手(豊田自動織機TC)の深川大会女子3000mにおける8分41秒35の日本新記録をはじめ、日本歴代10傑以内の記録が10個、U20日本新記録2個、日本高校新記録1個、今季世界最高記録3個、期限外ではあるが三浦龍司選手(順天堂大学)の千歳大会男子3000mSCにおける8分19秒17など3つの東京オリンピック参加標準記録突破相当記録が達成された。

自己最高記録及びシーズンベスト記録更新率は全体で36.70%、士別大会44.55%、深川大会23.29%、網走大会33.29%、千歳40.77%と全てにおいて過去最高であった。

このような好記録続出の背景には、4大会を通した好コンディションに加え、参加資格記録引き上げによる選手の力の拮抗、日本で活躍する優秀な外国人選手のペースメーカーとしての献身的な協力が挙げられる。

## 【LIVE配信に関して】

感染拡大防止対策による無観客試合への対応のため、従来の観戦者向けMCによる情報提供からLIVE配信による情報提供重視への転換に迫られ、全国の多様なファンに向けたLIVE配信の充実に取り組んだ。その結果、Youtubeアーカイブ視聴数が4大会全てで10万人を越えるコンテンツとなった。(2020/8/19 20:00現在)

	士別	深川	網走	千歳	北見	総視聴数
2019年	2,997	5,790	56,127	41,142	25,504	131,560
2020年	100,259	119,619	116,255	115,401		451,534

チャットによる視聴者の反応では、初心者から陸上マニアまで全ての視聴者が興味を持つようなLIVE配信専属MCの実況やゲスト解説陣との掛け合い、ランニングタイマーを画面に挿入する一方でラップタイムはホワイトボードへの手書きによる表示というデジタルとアナログの融合による手作り感が好評であった。

今回、陸上競技大会の新たな観戦スタイルの可能性を提示できたことで、来年度のLIVE配信に対する期待感が高まることは間違いない。その期待に応えるために様々な仕掛けに挑戦していきたい。

## 【最後に】

新型コロナウイルス感染症拡大による陸上競技大会の全面自粛という誰もが想像しえなかった状況の中で、本シリーズ開催の意義にご理解、ご協力いただいた全ての関係者に心よりお礼申し上げます。

特に、厳しい状況の中、開催の決断をしていただいた北海道陸上競技協会、様々な感染拡大防止対策に対応いただいた開催地自治体および地域陸上競技協会の皆様の協力がなければ決して成しえなかったものであります。そのことに対する感謝の意をいたしまして、参加料の一部を主催者の北海道陸上競技協会から北海道の医療機関へ寄付をさせていただき準備を進めております。

東京オリンピックを控え、来年度は更に盛り上がる大会を開催できることを信じて、また皆様と準備していきたいと考えております。



# 陸上競技研究紀要投稿募集について

日本陸上競技連盟では、指導者への有益な情報の提供を目的に、毎年、陸上競技研究紀要を発行しています。

内容は、みなさまからの投稿論文、特集企画、科学委員会の研究報告、  
医事委員会からのレポートなどで構成しています。

3月中の発行を予定しており、発行後には陸連ホームページにも掲載いたします。

2020年12月1日締切で投稿論文を募集していますので、奮ってご応募ください。  
(締切が例年より早くなっていますので投稿をご検討の方はご注意ください。)

## 「陸上競技研究紀要」 (Bulletin of Studies in Athletics of JAAF) 投稿規定

陸上競技研究紀要編集委員会

### 1. 投稿資格について

特に制限は設けない。

### 2. 投稿内容および種類について

投稿内容は陸上競技についての理論と実践に関するもので、内容に応じて、総説、原著、研究資料、実践報告(指導法および指導記録の報告)、文献紹介に分類される。スタイルは和文、英文のどちらでもよい。

投稿論文には上記の投稿種別を明記し、日本語に続けて英語のタイトル、著者、所属をつけ、総説および原著には英文要約(150語以内)もつけなければならない。

(注:何らかの理由で英文要約等の作成が困難な場合は、編集委員会にその旨をご相談ください)

### 3. 採否等について

原稿は査読を行い、査読結果をもとに採否および掲載順序の決定、校正などは編集委員会が行う。

### 4. 原稿の書き方について

本文は、A4判縦置き横書きとし、1頁に横42文字×縦38字で約1600字、刷り上がり10頁以内、図表もその頁数に含む、すべて白黒にて作成すること。

計量単位は、原則として国際単位系(m, kg, secなど)とする。

また、英文字および数字は半角とする。

### 5. 文献の書き方について

本文中の文献は、著者(発行年またはonline)という形式で表記する。

例1) 田中(1996)は ----

例2) 文部科学省(online)は ----

文献は、原則として、本文最後に著者名のABC順で記載する。書誌データの記載方法は、著者名(発行年)、論文名、誌名、巻(号)、ページの順とする。

例) 吉原 礼、武田 理、小山宏之、阿江通良(2006) 女子棒高跳選手の跳躍動作のバイオメカニクスの分析。陸上競技研究紀要、2: 58-64。

伊藤 宏(1992) 陸上競技の発育・発達。陸上競技指導教本—基礎理論編—。日本陸上競技連盟編、大修館書店、55-72。

同一著者、同発行年の文献を複数引用した場合は発行年の後にa、b、cをつける。

例) 田中ら(1996b)は、-----

WEBサイトやWEBサイトに掲載されているPDFファイルなどを引用文献とする場合は、著者名(発行年)WEBページ

の題目、URL、(参照日)と表記する。発行年やファイル名が特定できない場合は(著者名、online)と表記する。

例) 日本陸上競技連盟(online) 陸上競技ヒストリー、<https://www.jaaf.or.jp/history/syoushi/>、(参照日2020年7月24日)  
詳細は、「体育学研究」投稿の手引を参考にする。

### 6. 原稿の提出先

投稿原稿(本文はMS Word、図表はMS Power Pointで作成)は、下記へE-mailの添付ファイルとして送付する。

日本陸上競技連盟

「陸上競技研究紀要」編集委員会宛

E-mail: kiyou@jaaf.or.jp

### 7. 原稿の締め切り

原稿の締め切りは特に設けず、随時受理し、査読を行う。ただし、2021年度版は、2020年12月1日とする。

### 8. その他

本研究紀要に掲載された内容の著作権は公益財団法人日本陸上競技連盟に帰属する。

(2020年8月25日 改訂)



# 大会観戦ガイド

## 日本陸上競技連盟主催・後援大会の中止・延期一覧

2020年8月31日現在

大会名	開催日	中止・延期(変更日程)
第7回木南道孝記念陸上競技大会	5月6日	延期(10月24日)
第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目	5月9日	延期(12月4日)
セイコーゴールデンランプリ陸上2020東京	5月10日	延期(8月23日)
第68回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	5月15日～5月17日	延期(9月18日～9月20日)
第66回全日本中学生通信陸上競技大会～アシックスチャレンジカップ～	5月16日～7月31日	延期(7月1日～10月31日)
Denka Athletics Challenge Cup 2020	6月5日～6月6日	延期
第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技 第36回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技	6月13日～6月14日	延期(9月26日～9月27日)
第104回日本陸上競技選手権大会	6月25日～6月28日	延期(10月1日～10月3日)
2020全国高等学校リモート陸上競技選手権大会	7月1日～9月6日	新規
“日清食品カップ”都道府県小学生陸上競技交流大会	7月～11月	新規
“日清食品カップ”第36回全国小学生陸上競技交流大会	9月20日	中止
第41回全日本マスターズ陸上競技選手権大会	10月2日～10月4日	延期
第75回国民体育大会	10月9日～10月13日	延期
第59回全日本50km競歩高島大会	10月25日	中止
第36回東日本女子駅伝	11月8日	中止
第10回神戸マラソン	11月15日	中止
第10回大阪マラソン	11月29日	中止
第75回香川丸亀国際ハーフマラソン	2月7日	延期(2022年2月6日)
第55回青梅マラソン	2月21日	延期
京都マラソン2021	2月21日	オンラインで実施

## 第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技 兼 U20全国陸上競技大会・混成競技

▼日時：2020年9月26日（土）～27日（日）

▼会場：長野市営陸上競技場

長野県長野市大字東和田 632

▼種目：男子 〈日本選手権〉十種競技

〈U20大会〉十種競技

女子 〈日本選手権〉七種競技

〈U20大会〉七種競技

▼問い合わせ先：

一般財団法人長野陸上競技協会事務局

TEL 090-1867-7044



写真：フォート・キシモト

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、誠に残念ですが一般のお客様の入場は見送らせていただくこととなりました。

ライブ配信を予定しておりますので是非ご家庭からご観戦ください！

※大会の詳細・ライブ配信の情報は日本陸上競技連盟公式WEBサイト内、大会ページへ随時掲載いたします。

<https://www.jaaf.or.jp/jch/104/>



## 第104回日本陸上競技選手権大会

▼日時：2020年10月1日（木）～3日（土）

▼会場：デンカビッグスワンスタジアム

新潟県新潟市中央区清五郎67-12

▼観客の受け入れについて（制限付き）

○観戦対象者：新潟県在住者限定各日 2000 名

※入場時に現住所を確認できる身分証を提示していただきます。

○チケット情報：9月中旬頃陸連HP内大会ページにてお知らせを予定しております。

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1534/>





## JAAF SHIGA 一般財団法人滋賀陸上競技協会

〒520-0037 大津市御陵町4-1 皇子山陸上競技場内2-1室  
TEL.077-527-3925 FAX.077-527-3925  
<http://srkshiga.com/>

### 2024滋賀国民スポーツ大会陸上競技会会場について (第2報)

2024年に開催されます第79回国民スポーツ大会陸上競技会場の建設についての情報を報告いたします。

#### 第1種陸上競技場の5つのコンセプト

- ①コンパクトな競技場
- ②歴史景観に配慮した競技場
- ③周囲を自由に回遊できる
- ④環境負荷の縮減を図る
- ⑤安全で安心な競技場

5つのコンセプトをもとに現在入札が終わり、基盤工事に入っております。完成イメージ図がお見せできないのが残念ですが、2022年秋ごろには素晴らしい競技場の姿が見られると思いますので楽しみにしてお待ちください。

(文責：坂 一郎)

## JAAF OSAKA 一般財団人大阪陸上競技協会

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-1 大阪市長居陸上競技場内  
TEL.06-6697-8899 FAX.06-6697-8766  
<http://www.oaaa.jp/>

### 無観客の試練

新型コロナウイルス感染症は、陸上界のみならず国民生活や企業活動など様々な分野に制約をもたらした。我協会も予定事業がことごとく中止・延期され甚大な影響を被った。大阪では、5月はじめから政府の専門家会議の提言を参考に感染対策を講じた競技会の開催を模索してきた。その後日本スポーツ協会ガイドラインや陸連ガイダンスが発せられたことで一気に準備は加速した。7月23日、24日の両日、ヤンマースタジアム長居、ヤンマーフィールド長居にて第88回大阪陸上競技選手権大会を開催した。無観客というのは寂しく、休業中のようなものである(写真参照)。願わくば、満場のスタンドの歓声をバックに新記録に挑戦したいのがアスリートの心情。ワケチンや新薬の登場までお預けになるのだろうか。10月24日には、感染防止対策を徹底して第7回木南道孝記念陸上競技大会を開催する。



## JAAF KYOTO 一般財団法人京都陸上競技協会

〒615-0872 京都市右京区西京極南衣手町57番2  
TEL.075-322-5500 FAX.075-322-5501  
<http://www.krk26.jp/>

新型コロナウイルス対策のため競技会の中止が続いていましたが、7月11日～12日に2020年度最初の競技会として、第75回京都陸上競技選手権を開催することができました。西京極陸上競技場改修工事のために山城総合運動公園を会場に、また参加者数を抑制する意図から原則として京都登録者に限定してエントリーを受け付けました。加えてコロナ対応で無観客開催や健康観察など、選手競技役員ともどもこれまでに経験したことのない競技会となりました。京都選手権開催のノウハウを生かして、中高生の競技会も無事に開催することができました。

今年度は西京極陸上競技場の大改修工事が行われています。走路も新装し、設備面も大幅な改修となります。12月の全国高校駅伝では、整備された西京極陸上競技場からドラマが生まれますようにと願ってやみません。また、途中ヶ丘公園の陸上競技場も改修工事が行われています。「京丹後はごも陸上競技場」と改称され、全天候舗装の第3種競技場が2020年9月に誕生することになり、今後の大いなる活用が期待されます。10月31日に競技会の開催が予定されています。

福知山マラソンの中止、京都マラソンのオンライン開催など、新型コロナウイルスの影響は今後の競技会運営に様々な形で現れることですが、どのような状況にも対応できるように京都陸協として準備を重ねています。

(文責：広報・情報処理部長 相模浩史)

## JAAF HYOGO 一般財団法人兵庫陸上競技協会

〒651-0076 神戸市中央区吾妻通4丁目1番6号  
神戸市生涯学習支援センター内  
TEL.078-231-1771 FAX.078-231-1772  
<http://www.haaa.jp/index2.html>

九州地方をはじめ全国各地で豪雨のため被害にあわれた方々にはお見舞い申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルスの関係で7月まで競技会がすべて中止・延期になりました。7月11日～12日(日)にユニバー記念競技場無観客で兵庫選手権大会を開催いたしました。11日は大雨警報が発令され中止延期し、代替で8月9日に実施いたしました。今回は、新型コロナウイルス感染防止についての陸協医事体制を紹介いたします。人員については、医事委員会より医師2名看護師2名トレーナー10名を配置、医務室については、医務室と隔離室(3部屋)を用意、医務室への入室の際には体温を計測し、マスク着用してもらう。咳や発熱、および熱中等症の時間のかかる処置の場合には、原則隔離室を使う。原則1部屋1人の対応とし、使用時にはベット上に使い捨てシートを敷いて使う。ただし、労作性の体温上昇や体調不良以外の発熱や体調不良の場合には、すぐに帰宅を促す。選手・役員・スタッフの検温については、大会役員・競技役員・マスコミ関係のゲート。競技者・チーム関係者のゲートに各1台のサーモカメラにて監視(サーモカメラのフィルタは37.2度に設定)ゲートでの検温に看護師を始め医務が付き添い、体調管理チェックシートの点検と体温が高い人の再検温とチェックを行う。準備物 通常医務資材・マスク・フェイスシールド・グローブ・アルコール消毒(医務用)・石鹸・防護服・嘔吐処理薬剤等 このような体制がいつまで続くかわかりませんが、できる限りの対策を考え対応していきたい。

女子1500m・3000m田中希実(豊田自動織機TC)が日本新記録達成 おめでとう。



事務局からのお知らせ

◆◆日本陸連オフィシャルショップ◆◆

新商品販売開始！！「JAAF マチ付きポーチ」赤・青・黄・緑・黒の5色展開です。  
大人気グッズ「JAAF × ハローキティ」「JAAF × リラックマ」コラボ商品も好評発売中！！



〈日本陸連オフィシャルショップ〉  
<https://jaafshop.official.ec/>



◆◆難しすぎる陸上クイズ-混成競技編- ~きっとあなたも混成の魅力にハマること間違いなし！~◆◆

9月26日(土)～9月27日(日)にかけて「第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技兼 U20 全国陸上競技大会・混成競技」を開催いたします。

無観客での開催となりますが、少しでも皆様へ大会を楽しんでいただけるよう混成競技の歴史やレジェンドたちまつわる「難しすぎる陸上クイズ第3弾-混成競技編-」をご用意いたしました。答えのヒントは陸連HPの過去大会ページや、設問のリンク先に隠れています。是非挑戦してみてください！



<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13856/>



陸連時報編集委員

◇編集委員

横川 浩 (陸連会長)  
友永 義治 (陸連副会長)  
八木 雅夫 (陸連副会長)  
尾縣 貢 (陸連専務理事)  
麻場 一徳 (陸連強化委員長)  
風間 明 (陸連事務局長)  
牧野 豊 (陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

大嶋 康弘  
◇時報編集担当  
繁田 進  
石塚 浩  
木越 清信  
宮田 宏  
石田 夢

陸連時報編集室

〒160-0013  
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2  
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階  
日本陸上競技連盟内  
TEL : 050-1746-8410  
FAX : 050-3588-1869